



# 篠木小

## 学校教育目標

あかるく、思いやりのある子ども  
かしこく、進んで学習する子ども  
たくましく、根気強い子ども

## 実り多かった2学期を終えて 冬休みです

2学期も多くの行事を通して、子供たちは大きく成長しました。運動会に始まり、学習発表会、市内音楽会（4年生）、校外学習、遠足など、それぞれの行事に意欲的に取り組んでいました。その時々、子供たちの素晴らしい笑顔が見られました。これも、保護者、地域の皆様のご協力、ご声援があつてのことと感じております。改めて感謝申し上げます。3学期も変わらぬご支援をいただきますようお願いいたします。

### 冬休み児童会目標「かがみもち」

かぞくのために まいにちやろう お手伝い  
がくしゅうを 計画的に コツコツと  
みぎひだり 左右確認 交通安全  
もくひょうの 時間を守った生活を  
ちいきの人にも 明るく元気に あいさつを

12月16日の集会で執行部の皆さんが  
発表しました。合言葉として子どもたちが  
意識して過ごせるといいです。



### 篠木っ子の活躍

～ がんばりに拍手！ ～

☆岩手県食育推進図画・ポスターコンクール 〈奨励賞〉2年 細谷 栞

☆令和7年度小学生による「美しく豊かな農村」絵画コンクール

【小学校低学年の部】〈銀賞〉2年 細谷 栞 【小学校高学年の部】〈銅賞〉6年 細谷 旬

☆第50回「ごはん・お米とわたし」作文・図画岩手県コンクール 作文部門

〈佳作〉1年 久保 秀希 3年 久保 希歩 3年 主浜 大也

☆マイヤ書道展

〈特選〉1年 菅原 朱姫 〈金賞〉3年 菅原 徠煌 〈入選〉3年 松田 凰佑

〈銀賞〉1年 安保 航星 2年 田村 心寧 3年 高橋 怜 5年 金子 倅子

5年 下佐 碧 5年 菅原 逞夢

〈銅賞〉3年 坂上 鈴 3年 久保 希歩 3年 吉田 裕衣香

☆第69回全国学芸サイエンスコンクール 読書感想文部門 〈努力賞〉3年 浅水 拓美

☆2025年全国そろばんコンクール 小学校3年生の部

〈第8位〉3年 佐々木 暖

☆第37回さわやかカップ争奪バレーボール大会 1部

〈第3位〉雫石排球団 4年 佐々木 真琴

☆全国K-POPダンスコンテスト オリジナルコレオ部門

中学生以下の部

〈第2位〉6年 池田 汐夏 4年 槻館 みわ

(4年味覚の授業のようす→)



## 終業式児童代表作文

～今回は5年生の作文を紹介します～

二学期頑張ったこと

五年 佐々木 凜

わたしが二学期頑張ったことは、とび箱とあいさつです。

とび箱では、昨年より高くとべるようになりました。わたしはあまりにとび箱が得意ではありませんでした。いっぱい練習して努力しました。その結果昨年よりもとべるようになったし、楽しくとべるようにもなりました。

あいさつでは、一学期よりも明るく元気な声で言えるようになりました。あいさつはすればいいのだと思っていました。けれど今は明るく元気な声で言えばもっといいのだと気づきました。あいさつをすればたくさんの方が笑顔になるんだと思いました。

二学期頑張ったことはたくさんあります。特に三学期がんばりたいことは、苦手な学習が得意になれるようにすることです。そして六年生につなげたいです。

11月から12月の活動の様子（市音楽会 武田市長様読み聞かせ 家庭教育学級カルタ）



## いじめアンケート

アンケートへのご協力ありがとうございました。今年も私は保護者の皆様からいただいたもの（提出率98.6%）、子どもたちが記入したもの全てに目を通させていただきました。いじめの認知件数は64件でした。悪口や嫌なことをされるとい訴えが多いと感じました。

児童会では「3S運動（しない、させない、すぐ注意）」を展開し、学級毎に取り組みしました。担任はアンケートの記載にもとづき、聞き取りや指導を行いました。ご家庭でも改めてお話いただきありがとうございました。子供たちとお話していただいて、多かった内容は次の通りです。

【子供たちと話し合ったこと】 ・されていやなことはしない ・誰かに相談する ・我慢しない  
・自分を大事にする ・やられたらやりかえすは絶対しない ・一人で抱え込まない  
・話す言葉に気を付けよう ・「しない させない みのがさない（相談する）」  
・相手がいやなことを続けるのはいじめの始まり 等でした。子供たちと話す時間をとってくださったことに感謝いたします。

子供たちが安心して笑顔で登校できる学校づくりは、私たちの最大の使命です。今回のアンケート結果を真摯に受け止め、一人ひとりの心の小さなサインを見逃さないよう、丁寧な見守りを継続し、早期発見・早期対応に努めてまいります。ご家庭におかれましても、お子様の様子で気になることがございましたら、遠慮なく学校までご相談ください。今後とも、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。